

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法。

時価のないもの……該当無し。

#### (2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産……定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

##### 賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

##### 退職給付引当金

職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額(普通退職)に相当する金額を計上している。

ただし、職員が定年退職することが見込まれる場合、当該職員が定年に達する年度の4年前にあたる年度から、「職員退職手当支給規程」に従い、当該職員が定年退職した場合に必要な金額と当該年度の期首引当額との差額を5で除した額を引当てるものとしている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	58,882	49,838,067	49,876,634	20,315
投資有価証券	919,104,431	136,354,989	160,040,150	895,419,270
小 計	956,324,255	186,193,056	209,916,784	895,439,585
特定資産				
退職給付引当資産	10,709,242	4,315,261		15,024,503
受入保証金引当資産	59,990,592	2,810,712	5,226,270	57,575,034
YBIC設備等更新積立資産	117,974,654	59,821,672	0	177,796,326
YBIC修繕積立資産	30,939,998	2,028,656	0	32,968,654
建 物	724,198,227	0	28,952,709	695,245,518
建物附属設備	188,639,672	9,020,000	55,961,856	141,697,816
工具、器具及び備品	604,019	0	254,307	349,712
小 計	1,133,056,404	77,996,301	90,395,142	1,120,657,563
合 計	2,089,380,659	264,189,357	300,311,926	2,016,097,148

※上記表中において YBIC:横浜バイオ産業センター を示す。以降同様とする。

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
普通預金	20,315	11,419	8,896	-
投資有価証券	895,419,270	892,040,588	3,378,682	-
小 計	895,439,585	892,052,007	3,387,578	-
特定資産				
退職給付引当資産	15,024,503	-	-	15,024,503
受入保証金引当資産	57,575,034	-	-	57,575,034
YBIC設備等更新積立資産	177,796,326	0	177,796,326	-
YBIC修繕積立資産	32,968,654	0	32,968,654	-
建 物	695,245,518	235,818,939	459,426,579	-
建物附属設備	141,697,816	37,473,917	104,223,899	-
工具、器具及び備品	349,712	0	349,712	-
小 計	1,120,657,563	273,292,856	774,765,170	72,599,537
合 計	2,016,097,148	1,165,344,863	778,152,748	72,599,537

4 担保に供している資産

該当なし。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
特定資産			
建 物	1,071,524,176	376,278,658	695,245,518
建物附属設備	888,399,244	746,701,428	141,697,816
工具、器具及び備品	1,522,800	1,173,088	349,712
小 計	1,961,446,220	1,124,153,174	837,293,046
その他固定資産			
工具、器具及び備品	1,134,674	995,832	138,842
工具、器具及び備品(法人)	1,714,200	880,142	834,058
小 計	2,848,874	1,875,974	972,900
合 計	1,964,295,094	1,126,029,148	838,265,946

6 保証債務等の偶発債務

該当なし。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>補助金</b>						
(公財)木原記念横浜生命科学振興財団補助金	横浜市	0	50,176,000	50,176,000	0	-
令和3年度 LIP. 横浜中小・ベンチャー企業等支援事業補助金	横浜市	-	51,300,000	51,300,000	0	-
令和3年度 地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域産業デジタル化支援事業)	関東経済産業局	-	13,714,749	13,714,749	0	-
地域企業立地促進等共用施設整備費補助金	関東経済産業局	301,636,671	0	28,775,435	272,861,236	指定正味財産
合 計		301,636,671	115,190,749	143,966,184	272,861,236	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	28,685,959
経常外収益への振替額	
設備更新に伴う除却による振替額	107,676
計	28,793,635

9 関連当事者との取引の内容

該当なし。

10 重要な後発事象

該当なし。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため内容の記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	48,613,424	0	0	6,636,391	41,977,033
賞与引当金	4,680,799	4,794,424	4,680,799	0	4,794,424
退職給付引当金	10,709,242	4,315,261	0	0	15,024,503

(注)貸倒引当金の「当期減少額」の「その他」6,636,391円は、債権回収に伴う戻入額である。

# 財産目録

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金預金			<b>188,033,539</b>
現金	手元保管	運転資金	170,993
預金	普通預金	運転資金	187,862,546
	横浜銀行(新戸塚支店)		106,824,942
	横浜銀行(川崎支店)		20,971,191
	横浜信用金庫(本店)		53,417
	三菱UFJ銀行(横浜支店)		59,159,975
	三菱UFJ銀行(横浜中央支店)		853,021
未収金			<b>27,246,926</b>
	横浜市	未収地方公共団体受託費	6,739,700
	国	未収国庫補助金	13,714,749
	企業	未収保証金返還金	220,000
	YBICテナント他	YBIC事業 未収光熱水費テナント負担分他	6,572,477
未収収益	みずほ証券横浜支店他	未収基本財産受取利息	<b>2,495,814</b>
前払費用	日新火災海上保険(株)、横浜銀行川崎支店等	長期借入金前払利息、火災保険料等	<b>3,677,823</b>
仮払金	大和証券	基本財産経過利子	1,745
<b>流動資産合計</b>			<b>221,455,847</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産			<b>895,439,585</b>
預金	普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	<b>20,315</b>
	横浜銀行(新戸塚支店)		20,315
	三菱UFJ銀行(横浜中央支店)		11,419
投資有価証券			8,896
	国債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	<b>895,419,270</b>
	みずほ証券(横浜支店)		892,040,588
	野村証券(横浜支店)		338,283,300
	SMBC日興証券(横浜支店)		398,785,528
	大和証券(横浜支店)		108,334,030
	地方債		46,637,730
	三菱UFJモルガンスタンレー証券(横浜支店)		3,378,682
特定資産			3,378,682
退職給付引当資産	普通預金	退職金の支払いに備えた引当資産	<b>1,120,657,563</b>
	横浜銀行(新戸塚支店)		<b>15,024,503</b>
	三菱UFJ銀行(横浜支店)		7,565,003
受入保証金引当資産	普通預金	YBICテナントからの受入保証金の返還に備えた引当資産	7,459,500
	横浜銀行(新戸塚支店)		<b>57,575,034</b>
YBIC設備等更新積立資産	普通預金	YBIC長期修繕計画に定める設備等の更新に充てるために保有する特定費用準備資金	<b>57,575,034</b>
	横浜銀行(新戸塚支店)		<b>177,796,326</b>
YBIC修繕積立資産	普通預金	YBIC長期修繕計画に基づく修繕を実施するために保有する資金	<b>177,796,326</b>
	横浜銀行(新戸塚支店)		<b>32,968,654</b>
建物	横浜市鶴見区末広町1-6	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	<b>695,245,518</b>
建物附属設備	YBIC(2階建、延べ床面積5,924㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	<b>141,697,816</b>
工具、器具及び備品	YBIC	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	<b>349,712</b>
その他固定資産	YBIC	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	<b>43,847,978</b>
工具、器具及び備品	YBIC	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	<b>972,900</b>
	法人	管理業務に使用	138,842
電話加入権	NTT 3回線分	管理業務に使用	834,058
出資金	横浜信用金庫(本店)	口座開設のための出資金	<b>293,384</b>
			<b>10,000</b>

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
保証金	企業	委託契約デポジット	240,000
長期未収金	YBICテナント	YBIC賃料・共益費等	83,954,067
長期前払費用	日新火災海上保険㈱等	火災保険料、会計システム利用料等	354,660
貸倒引当金		長期未収金に対する引当金	△ 41,977,033
<b>固定資産合計</b>			<b>2,059,945,126</b>
<b>資産合計</b>			<b>2,281,400,973</b>
(流動負債)			
一年以内返済予定長期借入金	横浜銀行(川崎支店) 横浜市	公益目的事業に供する資産購入のための借入金等	61,853,426
未払金	横浜市・社会保険事務所等	未払法定福利費等人件費	33,582,000
	F-Power、横浜市水道局、東京ガス	未払光熱水費	28,271,426
	学術賞受賞者	未払学術賞賞金	28,458,102
	国・地方公共団体	未払消費税等	4,952,353
	YBIC事業委託先等	未払委託費等	4,324,873
未払費用	社会保険事務所等	賞与引当金に対応する未払法定福利費	2,000,000
前受収益	YBICテナント	YBIC賃料・共益費	2,582,200
預り金	職員等	源泉所得税、住民税等	14,598,676
賞与引当金	職員	賞与の支払いに備えた引当金	724,326
			11,306,284
			371,724
			4,794,424
<b>流動負債合計</b>			<b>107,508,286</b>
(固定負債)			
長期借入金	横浜銀行(川崎支店) 横浜市	公益目的事業に供する資産購入のための借入金等	887,027,868
退職給付引当金	職員	退職金の支払いに備えた引当金	805,935,000
受入保証金	YBICテナント	YBICテナントからの受入保証金	81,092,868
			15,024,503
			57,575,034
<b>固定負債合計</b>			<b>959,627,405</b>
<b>負債合計</b>			<b>1,067,135,691</b>
<b>正味財産</b>			<b>1,214,265,282</b>

# 監査報告書

令和4年5月30日

公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団

理事長 大野 泰雄 殿

監事 丸山 邦彦



私監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

## 1 監査の方法及びその内容

私監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。